

1 学期終業式

1 学期が終了。コロナ禍ではありましたが、総体や修学旅行など大きな行事を実施でき、生徒の活躍が多々見られたことはよかったと思います。

終業式のあいさつで私（校長）からは、自分の将来のために肥料をまく夏休みにしてほしいことを、例を示しながら生徒に話しました。

例 1：英語の歌を 1 曲でいいので完璧に歌えるようにする。英語に対する抵抗感がなくなり、積極的に取り組むことができるようになる。

例 2：伝記を 10 冊読む。自分に何が足りないか分かり、自分の「今」を変えようとするモチベーションが上がる。

例 3：七夕の笛を吹けるように練習する。今後、七夕に関わる機会が増え、人間関係が広がり、郷土愛も増すなど、人生が豊になる。

例 4：キーボードのブラインドタッチができるようにする。これからは ICT 時代、指先を見ないで入力できるようになれば生涯役立つ。

肥料となることは、その他いろいろあるので、ご家庭でも話題にいただければ幸いです。安全で、有意義な夏休みを！

全県総体 主な結果

【陸上男子】

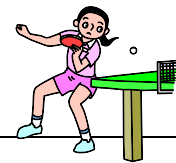
3 年 100m 1 位 川崎尚人
共通走高跳 3 位 藤田悠海
共通 400R 4 位 原田、桜庭、藤田、川崎
1 年 1500m 5 位 大坂勇輔

【水泳女子】

100m バタフライ 4 位 中野柚希
200m バタフライ 6 位 中野柚希

【卓球女子個人】

佐賀井玲愛 1 位



ヨルダン国旗

ヨルダン国旗に、美術部が絵を描き、学校都市執行部が励ましのメッセージを書き入れました。能代市が、オリンピックに出場するヨルダン選手のホストタウンだったつながりで、市を通して選手に届けられます。

オリンピックも間近。日本選手にプラスして、ヨルダン選手にも是非声援を。



お知らせ

本日、通信簿が配付されますが、本校では、今年、その形式を見直しました。特に大きな 2 つの変更部分についてご説明します。

【文章記述を削減】

学校側からご家庭への通信欄、また、ご家庭から学校への連絡欄など、文章を記述する欄がありましたが、それを削減しました。理由としては、数行の文章では、真意や微妙なニュアンスを正確に伝えることが困難な場合があるからです。生徒の状況や今後に期待すること等については、間もなく実施される個人面談の機会に直接お伝えしていきますので、ご理解願います。

【教科の評定の観点の変更】

評定の際の観点として、昨年までは 4 観点（国語のみ 5 観点）だったものが、本年度は全教科とも「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の 3 観点に変更しました。これは、文部科学省の学習指導要領が今年から新しくなったことに伴う全国的な変更です。3 つの観点の意味については、通信簿に記載しておりますので、ご覧願います。